

学校図書館問題研究会 近畿ブロック集会

学校図書館問題研究会（学図研）は、全国の学校図書館に関わる教職員や関心のある人たちが集う研究団体です。ブロック集会は、全国大会ではできない交流や情報交換を目的に各地で開催するもので、近畿でも毎年行っています。

今年度の開催地は兵庫県で、読書科という特徴的な科目がある関西学院中学部の報告と、兵庫県内の学校司書配置の状況を報告します。また、参加者による各地の情報交換を行います。二日目は、阪神淡路大震災を機につくられた「人と未来防災センター」の見学を行います。

参加は会員・会員外を問いません。また、近畿の方でなくてもご参加いただけます。たくさんのご参加、お待ちしております！

2018年12月8日（土）～9日（日）

【1日目】12月8日（土）14：00～16：30（受付13：30～）

会場：関西学院中学部 図書館

資料費：学校図書館問題研究会会員は無料、非会員は100円

（報告1）関西学院中学部について（報告者：河野隆一/司書教諭）

図書館を活用する読書科は60年以上続く伝統授業。「自立した探究者」の育成が目標です。授業を受けた生徒（とくに図書部）が図書館を育てる。その図書館を生徒が活用する。大人がともに学び、ときにサポートをする。そんな関係を目指しています。

（報告2）①県内の公立小・中学校の学校司書配置について

②県立高校の図書館の現状について

（報告者：①宝塚市立すみれが丘小学校 金井典子 ②県立播磨南高校 稲岡寿美子）

（情報交流）各支部、地域の情報交換

◆交流会

時間：17：30～19：30

場所：阪急西宮北口駅周辺、参加費は4000円程度を予定。



【2日目】12月9日（日）9：30～13：00（9：15に現地集合）

（遠足）人と未来防災センター 見学 入館料600円（20名以上の場合は450円）

大阪北部地震や北海道の地震を受けて、ますます防災に関する関心が高まっています。

阪神・淡路大震災を中心に改めて震災について学び、防災資料や対策について一緒に考えましょう。語り部の震災体験のお話をうかがうほか、同センターの資料室見学も行います。

定員：50名（先着順）

申込：gakutohyogo2015@gmail.com まで

- 1、お名前（ふりがな）と勤務校など所属
- 2、学図研会員か会員外かの別
- 3、両日参加か、一日参加（8日か9日か明記）の別
- 4、交流会参加の有無
- 5、参加者名簿への記載の可否

以上を明記してください。

申込期間：11月1日（木）～11月23日（金）

宿泊：支部からの斡旋はありませんので、必要な方は各自でおとりください。

【1日目 関西学院中学部へのアクセス】兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155

バス

「関西学院前」から徒歩 7 分
「上ヶ原」から徒歩 5 分

阪急電鉄今津線

「甲東園駅」から徒歩 15 分
「仁川駅」から徒歩 15 分

関西学院の「高中部」正門
を入り、突き当りを左



【2日目 人と未来防災センターへのアクセス】神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2

阪神電鉄

「岩屋駅」「春日野道
駅」から徒歩 10 分

JR「灘駅南口」から
徒歩 12 分

阪急電鉄「王子公園駅
西口」から徒歩 20 分

